

# 防災

令和4年9月1日

No. 163

消防署訓子府支署  
訓子府消防団  
危安協訓子府部会



防災の日は、災害についての認識を深めそれらの災害対処する心構えを準備するために昭和35年に制定されました。9月1日という日付は今から99年前、1923年9月1日に関東大震災が発生し、大きな被害をもたらしたこと、8月から9月にかけて台風の接近、上陸が多いことに起因します。この時期は災害の発生が多いため、万が一の事態について考える時期といえるでしょう。

## 非常用持ち出しバックの準備、できていますか？

自宅が被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ちだせるようにしておきましょう。



## 災害の「備え」チェックリスト 非常用持ち出し袋

- 水
- 食品  
(ご飯(アルファ枚など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど:最低3日分の用意)
- 防災用ヘルメット、防災ずきん
- 衣類・下着
- レインウェア
- 紐なしのズック靴
- 懐中電灯(※手動充電式が便利)
- 携帯ラジオ(※手動充電式が便利)
- 予備電池・携帯充電器
- マッチ・ろうそく
- 使い捨てカイロ
- 救急用品  
(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- ブランケット

- 軍手
- 洗面用具
- 歯ブラシ・歯磨き粉
- タオル
- ペン・ノート

感染症対策にも有効です！！

- マスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計

一緒に持ち出そう！！

- 貴重品  
(通帳、現金、パスポート、運転免許証など)

備蓄品  食料や水(最低3日分！できれば1週間分)×家族分  
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食糧の備蓄が可能！

- 生活用品

例えば、ティッシュ、トイレトーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレ... など



全国標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心

組合標語

消したはず 油断の心が 火事のもと

【火事・救急・救助は 局番なし『119番』】